

幼稚園ねっと習い事ハテナ？「かんたん！クリスマスカードの作り方」

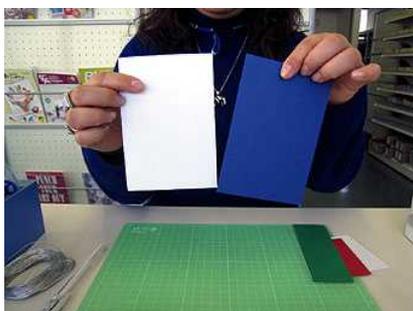
用意するもの

材料: 葉書の大きさの色画用紙(コピー用紙2～3枚程度の厚さ)赤1枚&青1枚、葉書の大きさより1～2ミリ小さめの白い紙、四角を切り抜くための白い紙、細いゴム

道具: お好みの絵柄のパンチ2～3種類(小さめ)、絵柄を載せる四角のパンチ(はさみで切っても可)、角を丸くするコーナーパーチ、ボンド、白色のペン

手袋のカード(青)の作り方

葉書の大きさの青い色紙と、ひとまわり(1～2ミリ程度)小さく切った白い紙を用意します。



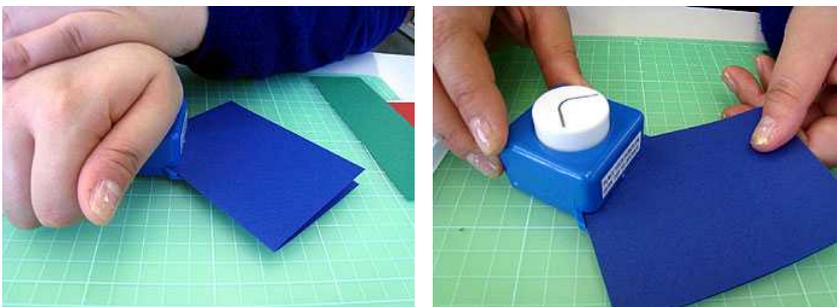
それぞれ半分に折ります。



厚紙だと、手で折っただけではきれいな折り目がつきません。パンチのプラスチックの部分でも押さえてもきれいに仕上がりますが、透明プラスチックのフィルムケースが、この作業には一番適しています。おうちにあったら、試してみてください。



青・白色それぞれのカードを二つに折ったまま、コーナーパンチで角を丸く切ります。直角部分を差し込めば、どんな紙でもきれいに丸く仕上がるので、ひとつあると便利です。



手芸用品店などで売られている細いゴム(このカードの場合20センチにカット)を結び、青のカードの中に白のカードを差し込み、ゴムを通して留めます。このゴムがなければ、白い紙を色紙にボンドで貼り付けても可。また白い紙を使わず、色紙に直接メッセージを書いてもかわいいですね。

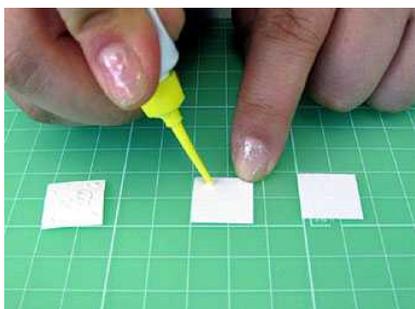
これでカードとしてはできあがり。お子様には、ここまでお母様が作ってあげるといいかもしれません。



飾りの素材を貼り付けます。まずは、モチーフを貼るための白い台紙を切り抜きます。モチーフのパンチしかなければ、はさみできれいな四角形を切って代用することもできますが、やはり切り抜いた方がきれい。



白い台紙をカードに貼り付けます。ボンドは、このような先の細いホビー用ボンドが使いやすいですが、なければ、木工用ボンドを紙に取り出して、綿棒で付けてもきれいに仕上がります。付けすぎるとはみ出してしまうので、ちょんちょんと少なめに。はみ出てしまったボンドは乾いて透明になりますが、後に光って目立ちますので、きれいな仕上がりにはこののり付けがとても重要。



最初に、狙いをつけ真ん中の紙を貼り付けます。その後、両側の紙を貼り付けるようにすると、上手に収まります。でも、少々曲がってもずれても、それもまた手作りカードのオリジナリティ。気にせずに

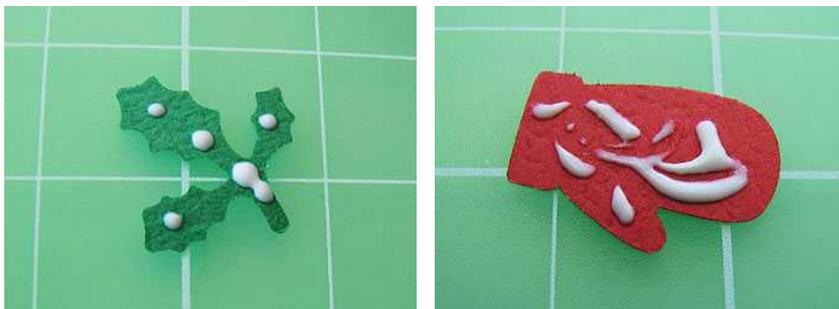


次に台紙の上に貼り付けるモチーフを切り抜きます。今回はクリスマスをテーマにしましたが、上に貼り付ける素材をかえれば、どんなカードでも簡単に作れます！

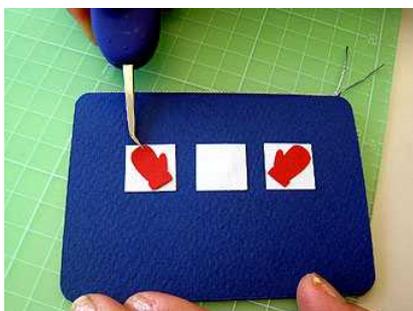


色紙は、最初に写真のような短冊形に切っておくと、切り抜きやすく効率的に使えます。もったいないからと余りにセットすると、うまく切り抜けられないこともあるので注意。

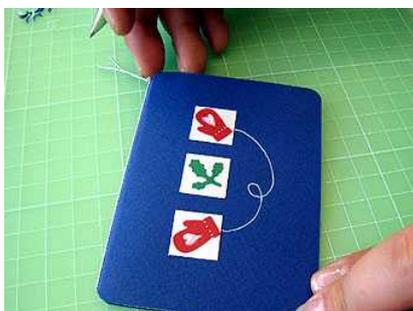
細かい図柄には、細かくボンドをぬり、白い台紙の上に貼り付けましょう。あらかじめ出しておい
たボンドに、素材の裏側を載せてつける方法もあります。



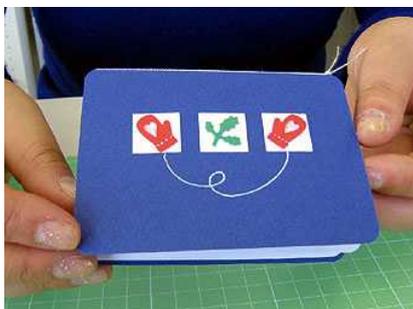
手袋は左右があるので気をつけて。



白いペンで仕上げます。色紙には白が映えますので、1本あると便利。



10分もかからず、葉書の色紙がこんなかわいいカードになりました

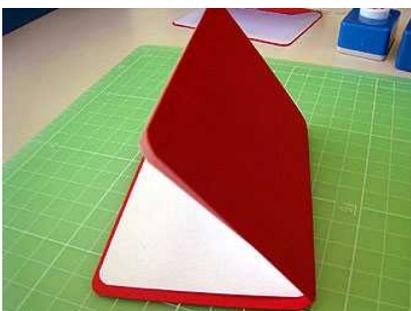


雪の結晶カード(赤)の作り方

カードを折り、折ったままコーナerpunchで角を丸く切り抜きます。



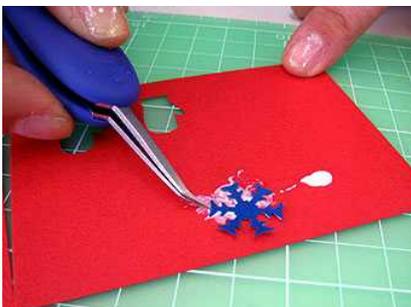
重ねてゴムで留めます。



四角い台紙を貼り、雪の結晶モチーフを貼り付けます。



細いラインのあるデザインは、別の紙に出しておいたボンドに、のり付け面を載せる方法が良い。



文字通り、あっという間に完成！クリスマスのインテリアに、お部屋に飾ってもかわいい！

